

自然を見つめて
みよう

ことひきはま

琴引浜を歩くと、自然がかなでる音が
聞こえてくるよ

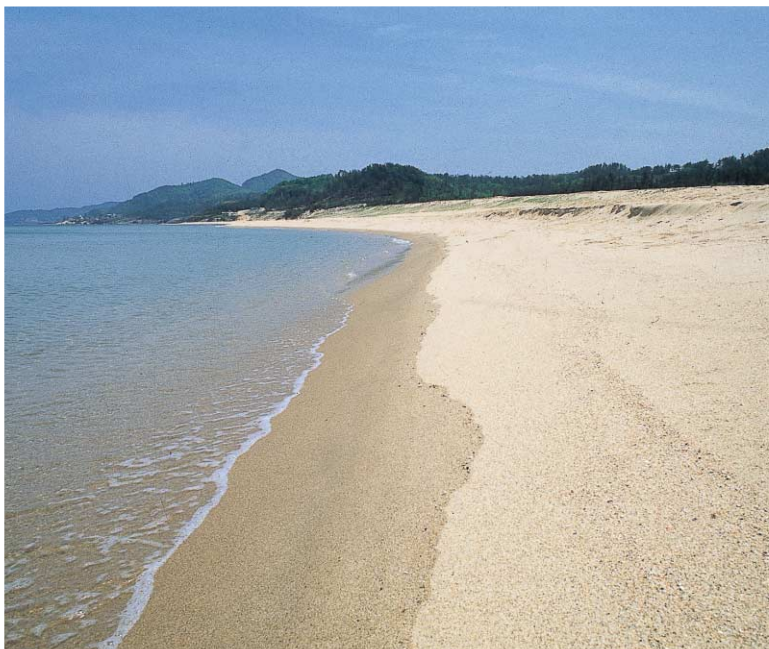
京丹後市網野町の琴引浜を歩くと、「キュッキュツ」とおもしろい音がします。地元の人々は、昔から琴引浜の砂を「鳴き砂」とよんでいます。きっと浜の名も琴の音にたとえてつけられたのでしょう。

なぜ砂が鳴るのでしょうか。その砂を手にとってみると、丸みを帯びて、表面が鏡のようにみがかれた石英のつぶがたくさん見つけれられるでしょう。砂が鳴る理由は、そのつぶの表面どうしがこすれあうためなどと考えられています。

美しい自然の音色をいつまでも

日本には何カ所か「鳴き砂」がありますが、琴引浜の「鳴き砂」は特にいい音がするといわれています。しかし最近、この自然がかなでる音が聞こえにくくなってきました。これは、海水浴客の出すごみや海のごれなど、石英のつぶの表面をよごすものが増えてきたことが原因ともいわれています。

いま全国各地にある「鳴き砂」が、近い将来にはまったく鳴かなくなるかもしれません。人間の手でこのような美しい自然の音色を失いたくありませんね。



鳴き砂の不思議 (石英)

きれいな海水で長い時間をかけて洗われ、表面がきれいになっていないと砂は鳴きません。

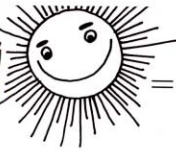


【琴引浜鳴き砂文化館】

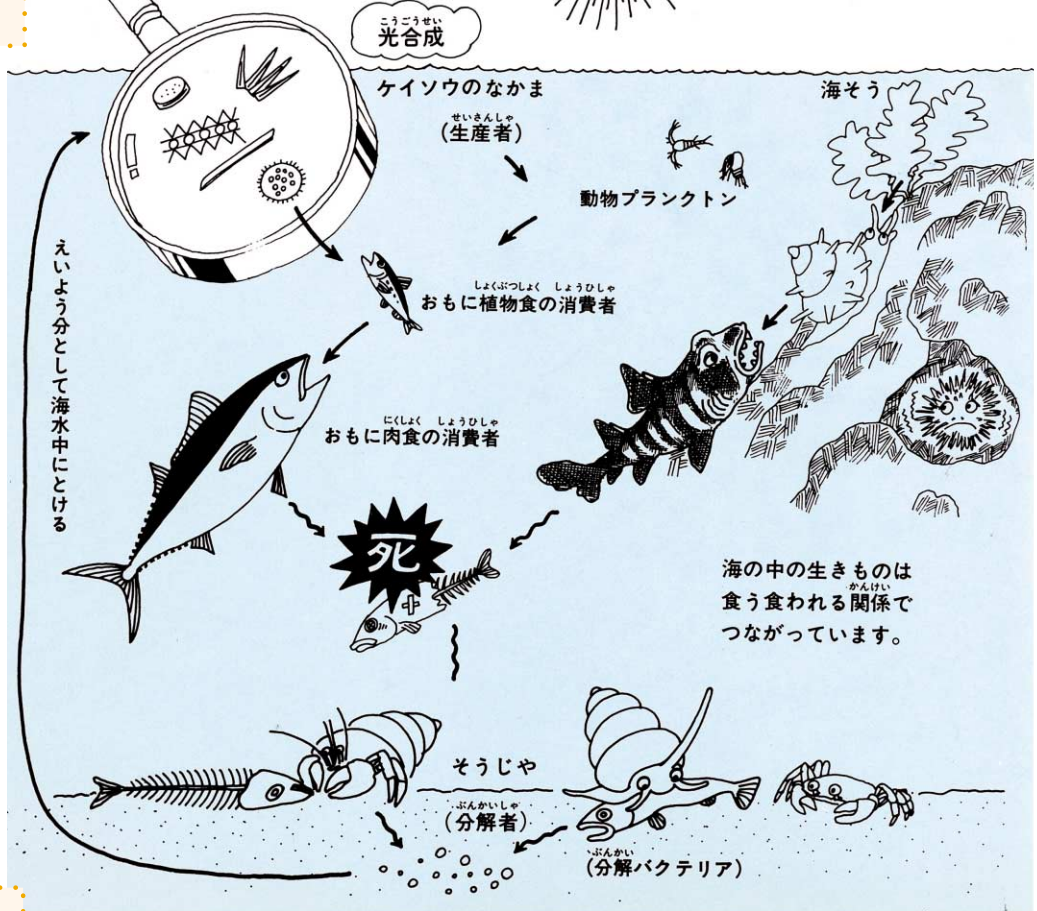
平成14年10月、琴引浜の鳴き砂を守る活動や、自然環境学習の中心となる施設として「琴引浜鳴き砂文化館」が開館しました。鳴き砂体験コーナーや世界の鳴き砂を集めたコーナー、琴引浜の歴史や環境を紹介するコーナーなどがあります。

食べ物による
海の生きもの
つながり

しよく もつ れん だ
海の食物連鎖



= 食物によるつながり =



みぢかな海調べ

調べてみよう

「いその自然かんさつ」
(財)日本自然保護協会より

どんな生きものが
たくさんいるのかな？

どんなところにどんな生きもの
がいるのかな？

おもてとうらを
しらべてみよう！

おもてとうらでは生きものが同じかな？

